

上月りょうすけニュース No.12

参議院議員上月良祐です。皆さまには大変お世話になっております。

1月に開会した第204回通常国会は、まもなく会期末を迎えます。党で事務局長を務める2つの委員会の提言を総理はじめ関係大臣に申入れしてまいりました。「骨太の方針」づくりに向けて、各政策分野で作業が進みますが、与えていただいた仕事に使命感をもって全力で取り組んでまいります。

▶ 農産物輸出促進対策委員会

福田達夫委員長の強いリーダーシップのもと、精力的にヒアリングと議論を重ねてきました。5兆円目標に向け、今、大変重要な節目の時期です。「作る」→「運ぶ」→「売る」そして「稼ぐ」という流れを確立・定着させるべく、その後押しと施策の牽引をしっかりとしていきます。



▶ 孤独・孤立対策特命委員会



コロナ禍で顕在化し、深刻さを増す孤独・孤立問題。担当大臣も置かれました。相談窓口の一元化、NPO等の支援者への支援など、問題は山積していますが、現場目線で、地道に、継続的に取り組んでいきます。

▶ 国会活動-現場の声を聞き、政策に反映する-



□フラワー議連にて、オリパラでの花き活用をはじめ、花き振興に向けて訴えました。

□幹事を務める石油関連会議で、ガソリンの不当廉売について抗議しました。

□常任幹事を務める歯科口腔医療勉強会でも菅総理に申入れ。口腔ケアは全身の健康にも繋がり、医療費抑制のためにも重要です。診療報酬改定や金パラ問題など、歯科口腔医療の充実を図るための要望も行いました。



□ワクチン接種体制の構築に関し、水戸市保健所を視察。現場の要望をしっかりと聞きし、党のワクチン本部を通じ、しっかりと調整しました。また、飲食店、貸切バスや観光業界等まだまだ多くの業界が苦しんでいます。党の会議で雇用調整助成金の延長を訴えました。政府に効果的な提言をするためには、彼ら以上に現場の実情を勉強し、議論しなければなりません。与党の一員として日本の政策を引っ張っていきけるようしっかりと頑張ります。



孤独対策、横断的に

自民特命委 首相に政策提言

新型コロナウイルス下で深刻化する孤独・孤立対策をまとめる自民党の特命委員会が21日、菅義偉首相に

政策提言した。縦割りのな対応を排除し、「横断的・機動的」な施策を求めた。提言は感染症拡大で孤独

・孤立問題が深刻化、顕在化している」と指摘しつつも、「問題は以前からのものであり、当面の緊急的な対策に加え、より根本的、根源的で継続的な対策が必要」と強調。「望まない孤独・孤立を放置しておくことはできない」とした。

全国規模の調査をはじめ、具体的

菅義偉首相(中央)に申し入れする自民党議員。右から2人目が上月良祐氏(官邸)(上月事務所提供)

支援策として24時間対応のワンストップ相談窓口の設置、その際に相談員として元当事者の力を生かすことを挙げた。また、本人は「自ら声を上げにくい状態に陥っている」と指摘し、支援者が向く「アウトリーチ型」も重視し、行政とNPOの連携強化が必須とした。

施策の在り方について「どこにでも存在してきた『つながり』を取り戻すといった面もあり、真新しさを求めるよりも地道で総合的、継続的な取り組みが重要」と唱えている。

特命委事務局長の上月良祐氏(参院茨城)は「データがないので調査してほしいことや、NPOの力を借りずにこの対策はできないことを総理に申し上げた」と述べた。

その後、坂本哲志担当相にも面会した。(斉藤明成)

◆茨城新聞 2021年5月22日より抜粋

農産物輸出促進へ 農相に提言書提出

自民

自民党は25日、農産物の輸出促進策をまとめた政策提言書を野上浩太郎農相に提出した。マーケットとして有望な都市を「重点市場」に選び、物流から市場の調査、開拓支援などを進めて国内産地とつなぐ「戦略的サプライチェーンの構築」を唱えている。

提言では「稼げる輸出」を掲げ、新品種や高品質、

地域の特色ある食文化に見いだされる日本産の価値を生かし、持続的に稼げる仕組みが重要とした。

加工品輸出に挑戦する食品産業事業者への支援策では金融・税制措置などによる経営体質改善や商社などのネットワーク連携を盛り込んだ。また、産地間連携や業界の共通基準づくりなどを実現しやすいよう、全国規模の品目団体の組織化支援も入れた。

政府は2030年に農林水産物・食品の目標輸出額を5兆円に設定。20年は過去最高だったが、9千億円程度にとどまる。提言は目標達成に向け高中所得層の顧客獲得も挙げている。

申し入れ後、党農産物輸出促進対策委員会事務局長の上月良祐氏(参院茨城)は記者団に「農産物を作るのも重要だが、それ以上に売るほうが重要。産地と物流、商流、海外市場をばらに議論するのでなく、ちゃんとつなげて議論して問題の検証がポイントだ」と述べた。(斉藤明成)

◆茨城新聞 2021年5月26日より抜粋

上月りょうすけプロフィール

昭和37年生まれ/昭和62年 東京大学法学部卒・自治省入省/平成17年~平成24年 茨城県総務部長、副知事
平成25年 参議院議員初当選/平成29年 農林水産大臣政務官就任/令和元年 参議院議員再選、参議院自民党副幹事長
令和2年10月~ 農林水産委員長

討議資料



令和3年6月発行